



2025年3月14日

各位

会社名 株式会社歯愛メディカル
(コード番号 3540、東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 清水 清人
問合せ先 取締役経営管理部長 三好 誠治
TEL 076-278-8802
URL <https://ci-medical.co.jp/>

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月21日に「新市場区分における「スタンダード市場」の選択と上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出、2024年3月5日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画期間の変更について」を提出し、その内容を開示しております。2024年12月31日時点における計画の進捗状況について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2024年12月31日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式比率」については基準を充たしておりません。2024年12月31日時点において、当社の発行済株式総数のうち85.0%は当社大株主である当社代表取締役の清水清人並びに当社の資本業務提携先であるエア・ウォーター株式会社が所有しております。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価 総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の 適合状況	2021年6月30日時点 (移行基準日時点)	2,163	10,591	74.7	10.5
	2022年12月31日時点	1,850	12,850	65.1	12.8
	2023年12月31日現在	1,747	12,853	49.8	12.8
	2024年12月31日現在	2,433	71,508	77.8	14.3
上場維持基準		400	2,000	10	25
2024年12月31日現在の適合状況		適合	適合	適合	不適合
当初の計画書に記載した計画期間					2024年12月期末
変更後の計画期間					2025年12月期末

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出をおこなったものです。

当社は当初、新本社ロジスティクスセンターが2023年後半に本格的に稼働開始することを予定していたことから、同センター建設が当社の企業価値拡大に寄与し、その効果が当社業績に対して通年で寄与することを見込んでいた2024年12月期末までに対応を進める計画としておりました。

しかしながら、新本社ロジスティクスセンターへの完全移転を2023年12月末迄に予定していた中、システム・設備の立ち上げに想定以上に時間を要したこと、年初の令和6年能登半島地震の影響で設備に微妙にズレ等が生じたことで再度調整が必要となったこと等により、完全移転は2024年5月末となりました。

そのことで新旧センターが並行稼働している2024年12月期中は物流関連コストが重複して発生する等の過渡期であるため、同センターが当社の企業価値拡大に寄与し、その効果が当社業績に対して通年で寄与する2025年12月期末までに上場維持基準の適合に向けた対応を進めることに計画を変更しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価、並びに今後の課題と取組内容

当社は、2024年3月5日に開示した「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画期間の変更について」において、上場維持基準を充たしていない「流通株式比率」を高める環境を整えるため、IR活動等の施策の充実、新本社ロジスティクスセンターの安定稼働並びに完全移転の実現、大幅に増強された商品保管・出荷能力、競争力を持つ低コストオペレーション能力を活用した新事業等の成長戦略の実現、流通株式比率向上の具体的な施策の実施をすることといたしました。これらの取り組みの実施状況及び評価は以下の通りです。

(1) 取組の実施状況及び評価（2024年1月～2024年12月）

- ① 2024年5月27日に機関投資家様向けに第1四半期決算説明会を実施、2024年12月25日に「中期経営計画（C i X 2 0 2 7）の策定に関するお知らせ」を開示、また2025年2月26日に機関投資家向けに本決算説明会を実施する等、IR活動等の施策の充実を図りました。また、機関投資家とのIRミーティング等を継続的に実施してまいりました。
- ② 2024年7月1日に株式会社ニッセンホールディングスの株式を100%取得し、2023年12月に持分法適用関連会社化した株式会社白鳩につきましては、当該企業の普通株式を金融商品取引法による公開買付けにより取得し、2024年12月20日をもって当社の連結子会社といたしました。資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応及び少数株主保護及びグループ経営に関する開示情報の充実につきましては、当社グループが事業領域も含め大きく拡大したことを受け、現状分析及び現状に相応しい改善・向上に向けた目標および施策の検討を行っており、具体的な計画については決まり次第開示してまいります。
- ③ 新本社ロジスティクスセンターにおきましては、2024年3月末に当社の同センターへの移転が完了し、2024年5月末にて当社子会社（株式会社デンタルフィット）を含めた同センターへの完全移転が完了しております。現在は安定稼働しており、出荷能力の増強も実現いたしました。今後も引き続き商品保管・出荷能力、低コストオペレーション能力を増強していく想定です。
- ④ 流通株式比率向上の具体的な施策として、株式分割の実施（2024年7月1日付で5分割）、株主優待制度の新設、2024年11月26日に立会外分売等を実施いたしました。

(2) 今後の課題と取り組み内容

- ① 中期経営計画（C i X 2 0 2 7）の進捗の開示
前述の中期経営計画（C i X 2 0 2 7）を着実に実践し、その進捗を開示していくことで、株式市場において当社の現状及び将来性を正しくご理解いただき、当社株式の受け皿となる長期かつ安定的に保有いただける株主様を増やしていくことにより、流通株式比率の改善に寄与してまいります。
- ② 新たな事業セグメント（ニッセン事業並びに白鳩事業）とのシナジーの最大化
当社、株式会社ニッセンホールディングス及び株式会社白鳩を含めた通信販売を主たる事業とする当社グループ企業間の協業により、相互の顧客網を活用した販売チャネルの拡大や、新本社ロジスティクスセンターの物流機能の効率的な運用等に取り組むことで、さらなる売上高の拡大及び収益改善を目指し、シナジー効果を最大限発揮することで企業価値の向上を図ってまいります。
- ③ 流通株式比率の更なる向上の具体的な施策につきましては引き続き検討しており、決定次第速やかに公表いたします。